

(2) 栄養改善に関する概要

○要介護度の改善について

- ・要介護度一次判定については、統計学的に有意な改善がみられた。
- ・要介護認定に係る心身の状況（第1群～7群）については、「第4群(特別介護)」「第5群(身の回り)」及び「第7群(問題行動)」を除いて、統計学的に有意な改善がみられた。

○身体機能等に関する項目の改善について

- ・「10m最大歩行速度」において、統計学的に有意な改善がみられた。

○要介護度別の改善について

- ・要介護認定項目については、「要介護1」より「要支援」で、有意な改善の見られる項目が多かった。

○年齢群別の改善について

- ・75歳以上の年齢群において、「要介護度」が改善した者の割合が高かった。

<参考：栄養改善に関する分析結果>

表2 栄養改善【全数】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<要介護認定項目>							
要介護度一次判定	73	-	-	*	43.8%	43.8%	12.3%
第1群（麻痺拘縮）	96	79.48	85.16	*	42.7%	41.7%	15.6%
第2群（移動）	96	77.11	84.08	*	51.0%	25.0%	24.0%
第3群（複雑動作）	95	52.64	63.41	*	44.2%	45.3%	10.5%
第4群（特別介護）	96	96.49	97.97		21.9%	69.8%	8.3%
第5群（身の回り）	96	90.65	91.52		35.4%	41.7%	22.9%
第6群（意思疎通）	96	92.45	94.44	*	27.1%	59.4%	13.5%
第7群（問題行動）	96	97.51	99.16		30.2%	59.4%	10.4%
<身体機能等に関する項目>							
血清アルブミン値	111	4.27	4.19	*	25.2%	23.4%	51.4%
10m最大歩行速度	113	0.98	1.08	*	51.3%	19.5%	29.2%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す）

表2-1-1 栄養改善（要介護度別）【要支援】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<要介護認定項目>							
要介護度一次判定	45	-	-	*	48.9%	37.8%	13.3%
第1群（麻痺拘縮）	52	84.11	88.04	*	40.4%	40.4%	19.2%
第2群（移動）	52	82.87	90.14	*	55.8%	26.9%	17.3%
第3群（複雑動作）	52	56.77	71.35	*	50.0%	40.4%	9.6%
第4群（特別介護）	52	98.11	98.64		13.5%	76.9%	9.6%
第5群（身の回り）	52	94.10	94.36		30.8%	48.1%	21.2%
第6群（意思疎通）	52	92.92	95.65		30.8%	59.6%	9.6%
第7群（問題行動）	52	98.92	98.55		23.1%	65.4%	11.5%
<身体機能等に関する項目>							
血清アルブミン値	41	4.32	4.24	*	22.0%	22.0%	56.1%
10m最大歩行速度	42	1.02	1.08		40.5%	16.7%	42.9%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す。）

表 2-1-2 栄養改善（要介護度別）【要介護 1】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<要介護認定項目>							
要介護度一次判定	25	-	-		28.0%	60.0%	12.0%
第 1 群（麻痺拘縮）	41	73.86	80.74	*	46.3%	41.5%	12.2%
第 2 群（移動）	41	72.47	77.04		41.5%	24.4%	34.2%
第 3 群（複雑動作）	40	48.08	53.79		35.0%	52.5%	12.5%
第 4 群（特別介護）	41	95.44	96.97		29.3%	63.4%	7.3%
第 5 群（身の回り）	41	87.48	88.88		39.0%	36.6%	24.4%
第 6 群（意思疎通）	41	93.06	93.18		19.5%	63.4%	17.1%
第 7 群（問題行動）	41	95.95	99.87		34.2%	56.1%	9.8%
<身体機能等に関する項目>							
血清アルブミン値	35	4.31	4.14	*	14.3%	20.0%	65.7%
10m最大歩行速度	37	0.87	0.93	*	46.0%	29.7%	24.3%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す）

表 2-1-3 栄養改善（要介護度別）【要介護 2】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<要介護認定項目>							
要介護度一次判定	3	-	-		100.0%	0.0%	0.0%
第 1 群（麻痺拘縮）	3	75.97	95.50		33.3%	66.7%	0.0%
第 2 群（移動）	3	40.60	75.37		100.0%	0.0%	0.0%
第 3 群（複雑動作）	3	41.97	54.03		66.7%	33.3%	0.0%
第 4 群（特別介護）	3	82.73	100.00		66.7%	33.3%	0.0%
第 5 群（身の回り）	3	74.10	78.27		66.7%	0.0%	33.3%
第 6 群（意思疎通）	3	75.80	90.87		66.7%	0.0%	33.3%
第 7 群（問題行動）	3	94.27	100.00		100.0%	0.0%	0.0%
<身体機能等に関する項目>							
血清アルブミン値	3	4.47	4.20		0.0%	33.3%	66.7%
10m最大歩行速度	3	0.77	0.77		33.3%	33.3%	33.3%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す。）

表 2-2-1 栄養改善（年齢群別）【75歳未満】平均 70.1 歳（54-74 歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
〈要介護認定項目〉							
要介護度一次判定	12	-	-		16.7%	58.3%	25.0%
第 1 群（麻痺拘縮）	18	75.61	78.92		38.9%	38.9%	22.2%
第 2 群（移動）	18	78.41	86.47	*	44.4%	38.9%	16.7%
第 3 群（複雑動作）	18	60.04	69.32	*	44.4%	50.0%	5.6%
第 4 群（特別介護）	18	95.39	98.52		38.9%	55.6%	5.6%
第 5 群（身の回り）	18	90.14	89.47		38.9%	33.3%	27.8%
第 6 群（意思疎通）	18	96.76	98.11		22.2%	72.2%	5.6%
第 7 群（問題行動）	18	98.47	97.24		27.8%	55.6%	16.7%
〈身体機能に関する項目〉							
血清アルブミン値	27	4.39	4.32		22.2%	29.6%	48.2%
10m最大歩行速度	26	1.07	1.28	*	73.1%	3.9%	23.1%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す。）

表 2-2-2 栄養改善（年齢群別）【75歳以上】平均年齢 81.0 歳（75-94 歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
〈要介護認定項目〉							
要介護度一次判定	61	-	-	*	49.2%	41.0%	9.8%
第 1 群（麻痺拘縮）	78	80.37	86.60	*	43.6%	42.3%	14.1%
第 2 群（移動）	78	76.81	83.53	*	52.6%	21.8%	25.6%
第 3 群（複雑動作）	77	50.91	62.03	*	44.2%	44.2%	11.7%
第 4 群（特別介護）	78	96.74	97.85		18.0%	73.1%	9.0%
第 5 群（身の回り）	78	90.77	91.99		34.6%	43.6%	21.8%
第 6 群（意思疎通）	78	91.45	93.60	*	28.2%	56.4%	15.4%
第 7 群（問題行動）	78	97.28	99.60		30.8%	60.3%	9.0%
〈身体機能に関する項目〉							
血清アルブミン値	84	4.24	4.15	*	26.2%	21.4%	52.4%
10m最大歩行速度	87	0.96	1.02	*	44.8%	24.1%	31.0%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す。）

表 2-3-1 栄養改善（既往疾患別）【脳血管疾患あり】平均年齢 73.2 歳（54-89 歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
〈要介護認定項目〉							
要介護度一次判定	12	-	-		33.3%	33.3%	33.3%
第 1 群（麻痺拘縮）	14	74.37	78.26		35.7%	42.9%	21.4%
第 2 群（移動）	14	79.13	80.34		35.7%	35.7%	28.6%
第 3 群（複雑動作）	14	55.02	70.50	*	57.1%	35.7%	7.1%
第 4 群（特別介護）	14	94.55	97.87		35.7%	57.1%	7.1%
第 5 群（身の回り）	14	88.49	84.66		35.7%	35.7%	28.6%
第 6 群（意思疎通）	14	97.56	96.74		21.4%	64.3%	14.3%
第 7 群（問題行動）	14	98.23	96.99		35.7%	50.0%	14.3%
〈身体機能に関する項目〉							
血清アルブミン値	16	4.36	4.27		18.8%	18.8%	62.5%
10m最大歩行速度	16	1.00	0.96		37.5%	25.0%	37.5%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す。）

表 2-3-2 栄養改善（既往疾患別）【脳血管疾患なし】平均年齢 80.0 歳（63-94 歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
〈要介護認定項目〉							
要介護度一次判定	54	-	-	*	48.2%	46.3%	5.6%
第 1 群（麻痺拘縮）	75	79.97	86.06	*	44.0%	42.7%	13.3%
第 2 群（移動）	75	76.57	84.83	*	54.7%	24.0%	21.3%
第 3 群（複雑動作）	74	51.91	61.32	*	40.5%	47.3%	12.2%
第 4 群（特別介護）	75	96.97	98.14		20.0%	72.0%	8.0%
第 5 群（身の回り）	75	91.20	92.78		34.7%	42.7%	22.7%
第 6 群（意思疎通）	75	91.97	93.86		26.7%	60.0%	13.3%
第 7 群（問題行動）	75	97.39	99.60		26.7%	62.7%	10.7%
〈身体機能に関する項目〉							
血清アルブミン値	84	4.24	4.14	*	26.2%	22.6%	51.2%
10m最大歩行速度	86	1.01	1.10	*	52.3%	19.8%	27.9%

（「統計的有意差の有無」において、*は有意な変化があった項目を示す。）